

# 週報



2006～2007 年度

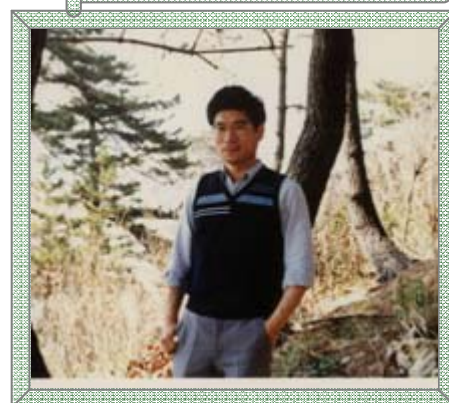
2007年 5月 4日 第1830回 本年度第38回

国際ロータリー  
第2560地区

## SanjoMinamiRotaryClub

2006～07年度  
クラブ会報特別企画

- 【出席率】 会員61名中42名
- 【先々週の出席率】 94.74%
- 【ビジター】 三条RCより 石橋育於君 斎藤弘文君  
三条北RCより 高橋彰雄君
- 【先週のメイクアップ】
- |            |       |       |       |
|------------|-------|-------|-------|
| 5/29三条北RCへ | 荒澤威彦君 | 飯山勝義君 | 丸山徹夫君 |
|            | 西巻克郎君 | 山村 登君 |       |
| 5/30三条RCへ  | 天田 匡君 | 星野健司君 | 飯山勝義君 |



あの人 あの時  
広岡 豊樹 君

### 会長挨拶

馬場 一敏 会長



れます。自殺の報道で考えさせられました。

挨拶致します。

本日の例会は、当クラブの「創立記念例会」です。記念例会として創立メンバーである馬場信彦ガバナーノミニーから創立当初のよもやま話をお話いただけたらと思います。宜しくお願い致します。

先週は、現職大臣の自殺という戦後初の出来事がありました。しかし、一国の大臣が政務や行政ではなく、私的な後援会の金銭問題で簡単に自殺するなど考えられません。戦前の先人政治家には考えられないことと思います。これでは、一国の政治を左右することは判断できないと思います。辞任すれば済み、かつ事実を明らかにすることでよいではないでしょうか。大臣ともあろう人が出所進退を誤ったかと考えさせてく

国際ロータリー会長  
第2560地区ガバナー  
第4分区アシスタントガバナー  
会長 馬場 一敏  
三条南ロータリー事務局

ウィリアム ビル ボイド [ニュージーランド]  
中 條 耕 二 [三条北]  
桑 原 寛 治 [加 茂]  
幹 事 田 代 徳太郎 SAA 広 岡 豊 樹  
〒955-8666 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
TEL 0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail [info@sanjo-minami.jp](mailto:info@sanjo-minami.jp) URL <http://www.sanjo-minami.jp>

久しぶりの新横綱が誕生しました。しかし、各界に外国人力士が3割となったと報じられております。きつい「相撲」は「国技」と言われながら、日本人には「なり手」がいないのが現状ではないでしょうか。私もニュースでしたか「相撲」を見ません。見たいと思わないのです。私だけでしょうか。

次年度会長の坂本さんの弟さんの坂本守蔵氏が亡くなられ、5月31日の通夜式に幹事の田代さんと出席して参りました。坂本さんには弟さんのご不幸についてお悔やみ申し上げます。

## 幹事報告

田代徳太郎幹事

●渡辺ガバナーエレクト事務所より、

①2007～08年度新世代奉仕関連合同事業 講演会「次世代を担う青少年へのメッセージ」のご案内

期 日 2007年 7月21日(土) 13:30～

会 場 学生総合プラザ STEP

講 演 千葉商科大学教授 宮崎 緑氏 (もとNHKキャスター)

「世界はいま ～法と倫理とエチケット～」

※高校生と教師、大学生など県内の多数の青少年を招いての講演会です。チケットをご希望の方は事務局まで

②インターアクト年次大会のご案内

期 日 2007年 7月28日(土)・29日(日)

会 場 新潟こども自然王国

※ 馬場ガバナーノミニー、安達地区副幹事(新世代奉仕)出席予定

●津南RCより「創立30周年記念式典」出席お礼

※ 5/20 馬場信彦君、西巻克郎君、佐々木常行君、坪井正康君 出席

●田上あじさいRCより「2560地区家族健康ウォークイン護摩堂山」参加お礼

※ 5/19 馬場会長、佐藤秀夫君 出席

## 委員会報告

●親睦委員会

岡村一男委員長

—— 会長幹事慰労会のご案内 ——

と き 6月25日(月) PM6:30～

と ころ 松 木 屋 (TEL 34-5252)

会 費 2,000円

取消し 当日10:00までにご連絡下さい。それ以降につきましては会費ご負担いただきます。



～ 6月 4日 20,000円 今年度累計 957,000円 ～

三条RC  
石橋君  
馬場(一)君  
田代君

久しぶりのメイクアップです。当クラブ50周年式典には会長、幹事始め大勢の皆様よりご参加いただき本当に有難うございました。今後とも宜しくお願い致します。  
本日は創立記念例会です。馬場信彦さんよろしくお願い致します。BOXに協力  
本日の創立記念例会、馬場信彦さんよろしくお願い致します。

馬場（信）君 創立記念日例会ということで、三条南の昔話をさせていただきます。

田中（久）君 「創立記念に寄せて」馬場会員ご苦労さまでございます。

若井君 馬場さん、卓話期待しております。

岡村君、野崎君

馬場さん、卓話ご苦労さまです。

丸山（征）君 久しぶりに、本当に久しぶりに、子供達夫婦と孫を連れて清津峡に一泊してきました。楽しんで疲れました。

住谷君 ドイツより来たレナさんとなんとか上手に生活しております。

船久保君 滝口さん、丸田さん、昨日はRC、ライオンズクラブのゴルフで大変お世話になりました

安達君 昨日、一新橋の開通式が無事終わりました。都合で早退させていただきます。

馬場さん、申し訳ありません。

長谷川君 祝 創立記念例会

○爽やかないい時候です。吉井会員には先日、40周年記念のための情報の数々、何かと有難うございました。

○卓話の馬場信彦さんご苦労様です。

鈴木（圀）君 暑くなってきました。BOXに協力

石山君、大溪君、坂井君、田中（悌）君

BOXに協力致します。

吉井君 夏の訪れを思わせる好天が続いております。久々のBOX担当。

本日もご協力が有難うございました。

## 創立記念例会

「創立記念日に寄せて」

チャーターメンバー 馬場 信彦 君



### ★三条南クラブ誕生

三条南クラブの誕生の経緯は次の通りです。

私の父、由太郎が昭和41年7月から42年6月まで三条クラブの10代目会長を務めました。続いて翌年、父は日光にある、「金谷ホテル」の金谷正夫ガバナーから分区代理に指名されました。

1番の目標が「アデিশョナル・クラブ」を作って下さいでした。つまり、三条クラブはその所在地域を南クラブのために二つに割譲して、新しいクラブを結成して下さいということです。割譲のエリアは、信越線の外側が南クラブ、内側が三条クラブという縄張り、会員の募集から始まりました。

三条の外側から会員を募るのですから、今の市街地の状況と違いまして苦労しました。私は自宅住所を、田島にある父の実家に住所を移し入会しました。職業分類も1業種1名でしたので、職業分類表を最初に工夫して置かないと入会できませんでした。その視点で考えてみると、クラブ運営はきっちりと厳格でした。

昭和43年6月3日に、現在のさんしん中央支店の3階ホールで26名の会員で「仮発会式」をやりました。設立時ガバナーは金谷正夫さん、特別代表は金子左武郎さん、会長は金子六郎さん、幹事は田中正佐久さんでした。田中幹事さんは大変ご苦労をされました。初めてのクラブの立ち上げすから、試行錯誤しながらも果敢に取り組み、八面六臂の大活躍でした。

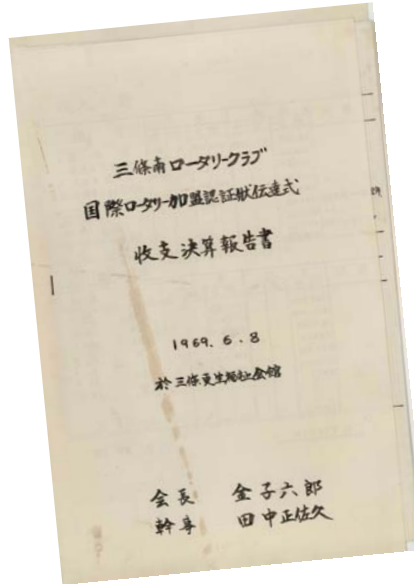
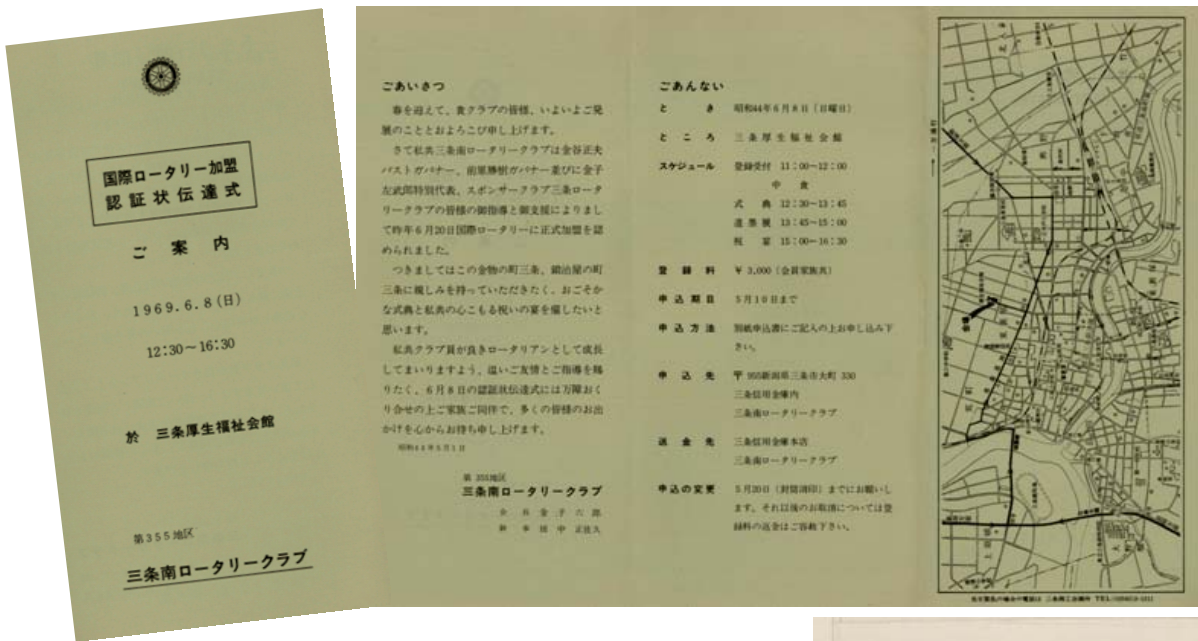
確か鈴木幸一さんが21歳で最年少会員、次は私で26歳でした。当時の地区は第355地区でエリアは、新潟、群馬、茨城、栃木の4県でしたから、地区大会に出席することは、4年で4県のエリアを訪ることが出来ました。過ぎてみると懐かしい思い出になっています。

私が最初に委員長をやったのは、4代目会長 田中正佐久さん・幹事 青柳澄雄さんの時に、クラブ会報委員長の指名をいただきました。

さんしん中央支店の2階会議室が例会場で、年度初例会の時のことです。なぜか私の席が真ん中の一番前に指定席で用意されていました。どうして演壇の前の席なのか一瞬思いましたが、いきなり青柳幹事から、今年度、馬場さんは何の委員長ですか？と、質問され、「はい、クラブ会報委員長です」。青柳幹事は、「今日から会長挨拶、幹事報告、卓話など、例会の記録を宜しくお願いします」。南クラブ創立以来前年度まで、この仕事は事務局がまとめていましたので、今年もそうなんだろうと勝手に思っていました。そうしたら、いきなりでしたので、どうして事前に一言言ってくれなかったのか……。

気持ちを入れ替えて、クラブ会報の作成は、一人で1年間務めました。ハガキ大の表裏のクラブ会報でしたので、最初は会社に持ち帰ってやれると思いましたが、例会時にまとめないといけないと思直し、自分の耳に届いたものを文章としてまとめるようにしました。田中正佐久会長からは、私が疲れてもう駄目だと思う頃になると、例会の挨拶で「クラブ会報が馬場さんの努力で続いていることに感謝しています。会報で南クラブの足跡を残すことが出来るのです」と、話され元気つけられたことを、懐かしく思い出します。

私は、6代会長 吉田秀治さんの時に幹事を務めました。吉田さんから私は、長岡生まれなので、地元の人脈がある馬場さんに頼みたい」とのことからでした。時に吉田会長 46 歳、馬場幹事 32 歳でした。「歴代会長会議」を組織したのは吉田会長で、結成以来32年間経過しました。



項目	予算	決算	備考
	① 数	② 数	
1. 登録料	2000 296	2000 291	200000
2. 会費	2000 58	2000 58	100000
3. 会費未納	2000 22	2000 22	100000
4. 会費未納返金		100 000	100000
5. 会費未納返金		100 000	100000
6. 贈花料		200 000	200000
7. 祝儀		200 000	200000
8. 活版屋		200 000	200000
合計	272 000	272 000	200000

項目	予算	決算	備考
	① 数	② 数	
1. 会場		250 000	400 000
2. 会費		200 000	200 000
3. 料理		200 000	200 000
4. 会費		200 000	200 000
5. 会費		200 000	200 000
6. 活版		200 000	200 000
合計	200 000	200 000	200 000

合計金 225,279 円

「国際ロータリー加盟認証状伝達式」のご案内、その折の会計報告等、保管されておりましたのでご紹介します。 (1969年6月8日 於：三条厚生福祉会館)

登録料は 3,000 円、登録数は 301 名、来賓、南クラブ会員を含め 376 名の出席  
 総収入額 2,383,900 円 総支出額 2,158,501 円  
 緻密な計画の下、式典が行われた様子が伺えます。田中正佐久さんの名幹事ぶりが、ご苦労が思い出されます。